

東京理科大学理学部第一部応用化学科 教員公募要領

- 〔公募人員〕 准教授または講師（1名）
- 〔任期〕 定年制（65歳となる年度の末日）
- 〔所属〕 東京理科大学理学部第一部応用化学科
- 〔勤務地〕 雇入れ直後： 東京理科大学 神楽坂キャンパス
変更の範囲： 法人の定める場所
- 〔業務内容〕 雇入れ直後： 専攻分野についての学生の教授、その研究の指導、及び研究に当たる
但し、上記以外の業務を命ずることがある
変更の範囲： 法人の定める業務
- 〔専門分野〕 広い意味での無機化学および物理化学
- 〔担当予定科目〕 無機化学、物理化学および化学実験等
- 〔着任日〕 2025年4月1日
- 〔応募資格〕 博士の学位を取得している方。学部と大学院の教育（学生実験、研究室の卒研生・大学院生の研究指導）、研究、学科の運営に熱意をもって取り組んでいただける方。独立した研究室を主宰し、独創的かつ最先端の研究を学部生・大学院生とともに推進できる方。
- 〔提出書類〕
- [1] 履歴書(本学ホームページ <https://www.tus.ac.jp/recruitment/teacher-list/> より指定様式をダウンロードして作成のこと)
 - [2] 教育研究業績書（業績リスト）
 - ※ 以下の記載方法に整えること。
 - ・ 作成年降順に記載すること。
 - ・ 連名・共著の場合は、記載順に全員の氏名を記載すること。但し、連名・共著者が多い場合は少なくとも第1著者名、他何名と記載し、自身が何番目の著者か分かるように記載すること。
 - ・ コレスポンディング・オーサー(責任著者)にアスタリスクをつけること。
 - ・ 自身の氏名にアンダーラインを引くこと。
 1. 査読付原著論文（外国語・日本語を区別し、DOIを記載すること。）
 2. 査読付プロシーディングス（外国語・日本語を区別すること。）
 3. 著書、訳書
 4. 査読のない論文、解説、その他出版物
 5. 特許（登録・公開・出願中等に分けて記載すること。）
 6. 外部研究資金獲得状況（代表・分担を区別し、研究経費を記載すること。）
 7. その他特記事項（受賞歴、招待講演、学会・社会における活動実績等を記載すること。）
 - [3] 主要原著論文 5編の別刷（コピー可）
 - [4] これまでの研究の概要（A4用紙2枚以内）
 - [5] 着任後の研究についての計画・抱負（A4用紙1枚以内）
 - [6] 着任後の教育についての方針・抱負（1000字程度）
 - [7] 学位記の写し

[8] 応募者について所見を求めうる方 2名の氏名と連絡先等

(氏名、所属・職位、メールアドレス、電話番号、照会可能者との関係)

※ 照会可能な方の2名の推薦書を願います。この場合は別途ご連絡いたします。

〔応募締切〕 2024年8月21日(水)まで

〔書類提出先・問い合わせ先〕

提出先：以下の応募フォームからご提出ください。

応募フォーム：https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_3fL2r0mAdKxz2Rg

問い合わせ先：東京理科大学理学部第一部応用化学科主任 古海 誓一

[furumi\(at\)rs.tus.ac.jp](mailto:furumi(at)rs.tus.ac.jp)

【注】(at)は@に置き換えてください。

〔その他〕

- ・ 本学及び学部・研究科等の求める教員像及び教員組織の編成方針を以下 URL からご確認ください。

https://www.tus.ac.jp/about/university/editorial_policy/

- ・ 東京理科大学では、女性人材を積極的に育成、活用し、活躍を支援する大学となることを目標としています。

女性の積極的な応募を期待します。

女性教員活躍支援のための方策(妊娠・出産なさった方、育児・介護等に取り組む方へ、仕事との両立を支援する各種制度等)について以下 URL よりご確認ください。

ダイバーシティ推進会議 <https://www.tus.ac.jp/tcw/>

- ・ 東京理科大学では、本学に採用されて間もない教員に対して、個々の研究環境の整備と、研究活動の活性化を図ることを目的とした「研究室スタートアップ経費支援制度」を実施しています。
- ・ 東京理科大学キャンパス内は指定場所以外、禁煙となっております。

<https://www.tus.ac.jp/tuslife/campuslife/academy/nosmoking/>